



Masahiko Takahata

東京都出身。大学卒業後は上場メーカー営業部門の第一線で勤務。趣味は釣り、歌うこと。香川第九演奏会に合唱団として4年連続参加。夢は、海と畑に囲まれながら生活すること。

活動の最新情報はコチラでチェック!

「香川県三豊市地域おこし協力隊」で検索

「mitoyo.okoshi」で検索

6月から三豊市の農林水産業の6次産業化※や地域の課題に取り組みとうと東京都出身の高島正彦さんが新たに地域おこし協力隊として着任しました。

柔らかい笑顔と、思わず聞き入ってしまう抜群のトーク力を持つ高島さん。今回、地域おこし協力隊に挑戦したきつかけと、今後の三豊市での活動に対する抱負を聞きました。

高島さんが三豊市への移住を決めたのは、7年前に転勤で香川県の単身赴任したことがきっかけでした。「よそ者の私にもあれこれ構ってもらえることは本当にありがたかったです。香川には、都市部では薄れてしまっている人と人とのつながりがあると感じました」

3月に定年退職を迎えるまで38年間、上場メーカーの営業職として働いていた高島さん。地域おこし協力隊として着任してからは、まずは三豊のことをよく知ろうと、さまざまな行事や活動に足を運んでいます。

4人目の 地域おこし協力隊に 高島 正彦さん

「三豊市は農産物や水産物が本当に豊かだと思っています。生産者の皆さんと話をする中でも、初めて知ることが多く、毎日が新鮮です。地元の人にとっては当たり前のことも、外から来た人には新鮮な驚きであることがあるんです。こういうところに営業的なヒントがあるように思います」

3月に定年退職を迎えるまで38年間、上場メーカーの営業職として働いていた高島さん。地域おこし協力隊として着任してからは、まずは三豊のことをよく知ろうと、さまざまな行事や活動に足を運んでいます。



▲高島さんの所属は農林水産課。活かせるアイデアはないか職員と意見交換



▲漁船に乗り、車エビの稚魚の放流にも挑戦しました



▲着任を機に市長表敬。「三豊の農林水産業を全国にアピールしてください」と市長

▶問い合わせ 農林水産課 ☎73-3040

瀬戸芸に合わせて再始動!

みとよクエスト

～瀬戸芸の秋篇～

9月28日から瀬戸内国際芸術祭2019秋会期が栗島で開催されます。栗島が瀬戸芸に参加するのは今年で3回目。毎回多くの観光客が訪れる人気のイベントです。この機会にさらに三豊市のファンを増やすべく、市内を周遊し堪能してもらえるプロジェクト「みとよクエスト」を昨年に引き続き実施します。

皆さんも、瀬戸芸に合わせてぜひ参加して、「三豊の魅力」を再発見しましょう!

プロジェクト実施期間 **9月1日(日)～11月30日(土)**

1 パートナーショップによる特典

店舗入口にのぼりが立っているお店では、その店独自のサービスを予定しています。クーポン提示などでお得な特典が受けられます。

2 写真と連動したアプリ

市内のスポットやお店を巡って、写真を撮って、ポイントを貯めよう! 三豊を楽しく周れるアプリ「みとよクエスト」がさらにパワーアップして登場。より使いやすく、より楽しめるよう、ただいま香川高専詫間キャンパスの学生が頑張って開発中です。最終的に総合ポイントで豪華な景品へ応募が可能。さらに今回は、登録するだけで毎週プレゼント抽選があります。

学生たちならではのアイデアが詰まった三豊だけのアプリ、ぜひ登録してご参加下さい。撮った写真はみとクエ公式 SNS で発信されますので、皆さんの投稿で、三豊市をどんどん盛り上げて下さい!

3 ラジオ企画

市内のおしゃれなお店やおいしい食べ物をもっと知っていただきたい! そんな思いを込めて、期間中に誰でも応募できるプレゼント企画などを、FM ラジオ番組を通して実施します。三豊の素敵な特産品やスポットについて、新しい発見があるかも。

4 みとクエ&瀬戸芸 Ver. みとよマルシェ

市内の店舗が集まって、にぎやかなマルシェを開催予定。栗島・瀬戸芸の紹介コーナーやステージショーなど楽しい企画を計画中です。



詳細が決まり次第、市ホームページや来月号の広報みとよなどで随時お知らせします。この秋は瀬戸芸と合わせて「みとクエ」で三豊を満喫しよう!

▶問い合わせ 観光交流課 ☎73-3013